

技術センターの業務とデータベースの内容

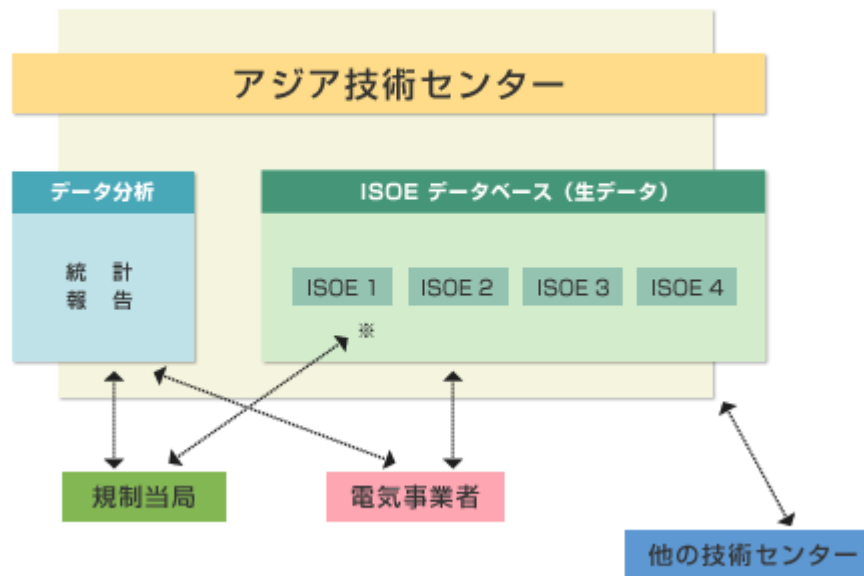
Business

各技術センターは、職業被ばくとその低減技術のデータ(地域内のデータ)の収集、計算機入出力サービスと分析、及び他のセンターとの情報交換業務を行う。情報の交換は、各技術センター毎に、パソコンベースでデータの収集を行い、欧州技術センターが全データのとりまとめを行う。整備したデータベースはフロッピーディスクで他の技術センターへ送付され、同一のデータベースを保有できるようにする。

データベースの内容は以下に示すものであり、電気事業者等からデータの提供を受ける。

- ISOE 1 → 放射線業務従事者数、総線量当量、線量当量分布、代表点の線量当量率等の数値データ
- ISOE 2 → プラントの設備、レイアウト、被ばく低減対策等の情報
- ISOE 3 → 特殊な運転または定検作業に係わる放射線防護の情報
- ISOE D → 運転停止または廃炉を決定したプラントのデータ

ISOEにおける情報の流れ



※ ISOE1に関しては、規制当局は自国の全データ及び他国の一部データ(プラントの一般情報、従事者数、年間総線量当量)にアクセスできる。

(注)1999年よりデータベース名称が従来のNEAnからISOEnに変更されている